



平成22年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年10月29日

上場取引所 東

上場会社名 伊勢化学工業株式会社

コード番号 4107 URL <http://www.isechem.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 鎌田 俊

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 岡山 和彦

TEL 03-5847-0960

四半期報告書提出予定日 平成22年11月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年12月期第3四半期の連結業績(平成22年1月1日～平成22年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年12月期第3四半期	11,218	13.4	1,706	262.9	1,475	—	855	—
21年12月期第3四半期	9,894	—	470	—	△26	—	△25	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年12月期第3四半期	33.48	—
21年12月期第3四半期	△1.02	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年12月期第3四半期	22,082	17,061	77.3	667.90
21年12月期	21,260	16,682	78.5	652.99

(参考) 自己資本 22年12月期第3四半期 17,061百万円 21年12月期 16,682百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年12月期	—	5.00	—	5.00	10.00
22年12月期	—	6.00	—		
22年12月期(予想)				6.00	12.00

(注)当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成22年12月期の連結業績予想(平成22年1月1日～平成22年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,000	9.1	2,100	127.8	1,900	611.6	1,100	674.6	43.06

(注)当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】3ページ「2. その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 一社（社名 _____）、除外 一社（社名 _____）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 無

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	22年12月期3Q	25,675,675株	21年12月期	25,675,675株
② 期末自己株式数	22年12月期3Q	130,987株	21年12月期	127,504株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	22年12月期3Q	25,547,027株	21年12月期3Q	25,550,656株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提条件及びその他関連する事項については、【添付資料】3ページ「(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	4
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新興国向けの輸出の増加や国内経済対策の効果により、一部で景気を持ち直しの動きがみられる一方、米国景気の動向や円高による影響等の不透明感もあり、雇用情勢、個人消費など依然、回復には及ばない状況が続いております。

このような状況におきまして、当社グループの業績内容は、一昨年の金融危機による世界経済の急速な減速以後、前第1四半期を底として回復し、当第3四半期におきましても堅調に推移しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は112億1千8百万円（前年同期比13.4%増）、営業利益は17億6百万円（前年同期比262.9%増）、経常利益は14億7千5百万円（前年同期は経常損失2千6百万円）、四半期純利益は8億5千5百万円（前年同期は四半期純損失2千5百万円）となりました。

事業の種類別セグメントの業績は、次のとおりであります。

〔ヨウ素及び天然ガス事業〕

ヨウ素及び天然ガス事業では、売上高は85億7千5百万円（前年同期比11.0%増）、営業利益は20億3千8百万円（前年同期比76.4%増）となりました。

〔金属化合物事業〕

金属化合物事業では、売上高は25億5千6百万円（前年同期比23.1%増）、営業利益は1億6百万円（前年同期は営業損失2億4千7百万円）となりました。

〔その他事業〕

その他事業では、売上高は8千5百万円（前年同期比4.9%減）、営業利益は3千万円（前年同期比2.7%増）となりました。

所在地別セグメントの業績は、次のとおりであります。

〔日本〕

国内では、売上高は100億6千6百万円（前年同期比15.7%増）、営業利益は15億6千3百万円（前年同期比353.7%増）となりました。

〔北アメリカ〕

米国では、売上高は11億5千2百万円（前年同期比3.4%減）、営業利益は1億4千3百万円（前年同期比14.1%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して8億2千1百万円増加の220億8千2百万円となりました。

流動資産は前連結会計年度末と比較して10億9千8百万円増加の130億5千2百万円となりました。これは、現金及び預金が2億9千7百万円、短期貸付金が8億5千1百万円増加した一方、受取手形及び売掛金が2億4千8百万円減少したこと等によるものであります。

流動負債は前連結会計年度末と比較して6億8百万円増加の40億4千3百万円となりました。これは、未払法人税等が4億9千万円増加したこと等によるものであります。

純資産は前連結会計年度末と比較して3億7千8百万円増加の170億6千1百万円となりました。これは、利益剰余金が5億7千4百万円増加したこと等によるものであります。

当第3四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況は、営業活動におけるキャッシュ・フローの増加は25億1千9百万円（前年同期は31億1千8百万円の増加）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益14億3千9百万円及び減価償却費9億2千6百万円の計上によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローの資金の減少は10億1千3百万円（前年同期は15億6千6百万円の減少）となりました。これは主に、ヨウ素及び天然ガス事業の設備投資等に伴う有形固定資産の取得による支出10億5千7百万円によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローの資金の減少は2億8千4百万円（前年同期は1億1千6百万円の増加）となりました。これは主に、配当金の支払額2億8千1百万円によるものであります。

以上の結果、現金及び現金同等物の当第3四半期連結会計期間末残高は、前連結会計年度末残高より11億4千8百万円増加して、65億3千4百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成22年7月30日に公表しました、「平成22年12月期 第2四半期決算短信」に記載の平成22年12月期の連結業績予想（平成22年1月1日～平成22年12月31日）に変更はありません。

なお、当該業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づいて算出しておりますが、需要動向の変化等多分に不確定な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績は種々の要素により現時点での予想と乖離する可能性がありますのでご承知おきください。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

1. 簡便な会計処理

① 一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第3四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

② 経過勘定項目の算定方法

一部の経過勘定項目の算定方法について、合理的な算定方法による概算額で計上する方法によっております。

③ 法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付額の算定に関して、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定しております。繰延税金資産の回収可能性の判断に関して、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度決算において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法により算定しております。

2. 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

原価差異の繰延処理

定期的な修繕が特定の四半期に行われるために発生する原価差異は、予定原価が年間を基礎に設定されており、原価計算期間末までに解消が見込まれるため、当該原価差異を流動負債として繰り延べております。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

1. 資産除去債務に関する会計基準の適用

「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)が、平成22年3月31日以前に開始する連結会計年度に係る連結財務諸表から適用できることとなったことに伴い、第1四半期連結会計期間から同会計基準及び同適用指針を適用しております。

当社グループでは、ヨウ素の主原料である地下かん水の採取設備について、除去に係る費用を合理的に見積り、資産除去債務を計上しております。

これにより営業利益及び経常利益は1,085千円減少し、税金等調整前四半期純利益は65,718千円減少しております。

なお、セグメント情報に与える影響については、当該箇所に記載しております。

2. 減価償却方法の変更

従来、当社の有形固定資産の減価償却方法は定率法(建物を除く)によっておりましたが、第1四半期連結会計期間より定額法に変更いたしました。

この変更は主に、今期、新設備の本格稼動に伴い、生産の実態等に合わせ期間損益計算のより適正化を図ること、及び在外子会社との会計処理の整合性を図ることを目的に行うものであります。

これにより営業利益は385,319千円増加し、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は467,828千円増加しております。

なお、セグメント情報に与える影響については、当該箇所に記載しております。

3. 追加情報

(退職給付引当金)

当社は、確定拠出年金法の施行に伴い、平成22年4月1日付で税制適格年金制度の全て及び退職一時金制度の一部について確定拠出年金制度へ改定し、「退職給付制度間の移行等に関する会計処理」(企業会計基準適用指針第1号)を適用しております。

本改定に伴う影響額は、当第3四半期連結累計期間の特別利益(退職給付制度改定益)として34,111千円計上されております。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,283,584	986,466
受取手形及び売掛金	3,830,991	4,079,430
商品及び製品	1,200,264	1,578,272
仕掛品	265,242	364,353
原材料及び貯蔵品	1,001,311	296,583
短期貸付金	5,251,414	4,400,021
その他	222,046	251,333
貸倒引当金	△1,877	△1,744
流動資産合計	13,052,979	11,954,715
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,358,995	2,306,948
機械装置及び運搬具(純額)	3,659,478	4,097,042
土地	1,293,097	1,261,652
建設仮勘定	769,086	622,607
その他(純額)	161,740	160,794
有形固定資産合計	8,242,398	8,449,046
無形固定資産		
その他	172,687	180,883
無形固定資産合計	172,687	180,883
投資その他の資産		
繰延税金資産	401,369	524,836
その他	212,719	151,013
貸倒引当金	△1	△2
投資その他の資産合計	614,088	675,848
固定資産合計	9,029,174	9,305,778
資産合計	22,082,153	21,260,493

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,144,594	943,716
短期借入金	1,200,000	1,200,000
未払金	853,580	902,649
未払法人税等	490,314	—
賞与引当金	178,000	87,500
役員賞与引当金	4,319	5,759
その他	172,604	295,264
流動負債合計	4,043,412	3,434,889
固定負債		
退職給付引当金	698,712	986,818
役員退職慰労引当金	16,850	57,973
資産除去債務	112,511	—
その他	149,246	98,212
固定負債合計	977,320	1,143,004
負債合計	5,020,733	4,577,894
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,599,819	3,599,819
資本剰余金	3,931,607	3,931,607
利益剰余金	10,443,269	9,869,050
自己株式	△89,266	△87,473
株主資本合計	17,885,429	17,313,004
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△6,544	△4,226
為替換算調整勘定	△817,465	△626,178
評価・換算差額等合計	△824,009	△630,404
純資産合計	17,061,420	16,682,599
負債純資産合計	22,082,153	21,260,493

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年9月30日)
売上高	9,894,274	11,218,243
売上原価	8,498,921	8,568,291
売上総利益	1,395,353	2,649,952
販売費及び一般管理費	925,119	943,464
営業利益	470,234	1,706,487
営業外収益		
受取利息	4,625	7,567
受取配当金	545	418
受取技術料	18,750	18,750
法人税等還付加算金	11,317	—
その他	12,181	20,232
営業外収益合計	47,418	46,968
営業外費用		
支払利息	6,949	5,215
為替差損	11,418	33,261
休止固定資産減価償却費等	523,509	235,826
その他	2,488	4,072
営業外費用合計	544,364	278,375
経常利益又は経常損失(△)	△26,711	1,475,080
特別利益		
固定資産売却益	1,263	29,213
退職給付制度改定益	—	34,111
受取補償金	45,759	—
特別利益合計	47,022	63,324
特別損失		
固定資産売却損	—	913
固定資産除却損	23,177	31,940
投資有価証券評価損	—	468
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	64,633
その他	—	750
特別損失合計	23,177	98,706
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△2,867	1,439,699
法人税、住民税及び事業税	22,044	487,365
法人税等調整額	1,043	97,091
法人税等合計	23,087	584,457
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△25,955	855,241

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成21年1月1日 至 平成21年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年1月1日 至 平成22年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△2,867	1,439,699
減価償却費	1,792,208	926,322
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	64,633
貸倒引当金の増減額(△は減少)	240	132
退職給付引当金の増減額(△は減少)	15,409	△315,998
賞与引当金の増減額(△は減少)	67,000	90,500
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△7,680	△1,439
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	3,799	△41,123
受取利息及び受取配当金	△5,170	△7,985
支払利息	6,949	5,215
有形固定資産売却損益(△は益)	—	△28,299
売上債権の増減額(△は増加)	512,089	219,422
たな卸資産の増減額(△は増加)	614,929	△241,503
仕入債務の増減額(△は減少)	△54,427	177,798
その他	△148,738	219,887
小計	2,793,740	2,507,261
利息及び配当金の受取額	5,170	7,985
利息の支払額	△6,870	△5,394
法人税等の支払額	△54,217	△18,800
法人税等の還付額	380,565	28,021
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,118,388	2,519,074
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の売却による収入	—	99,046
有形固定資産の取得による支出	△1,561,963	△1,057,123
無形固定資産の取得による支出	△13,923	△6,085
その他	9,591	△49,017
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,566,295	△1,013,180
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	400,000	—
配当金の支払額	△281,065	△281,022
その他	△2,766	△3,843
財務活動によるキャッシュ・フロー	116,167	△284,866
現金及び現金同等物に係る換算差額	△5,879	△72,516
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,662,381	1,148,511
現金及び現金同等物の期首残高	2,718,545	5,386,487
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,380,927	6,534,998

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間(自平成21年1月1日至平成21年9月30日)

	ヨウ素及び 天然ガス事業 (千円)	金属化合物 事業 (千円)	その他事業 (千円)	計 (千円)	消去 又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	7,727,207	2,076,899	90,166	9,894,274	—	9,894,274
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	(—)	—
計	7,727,207	2,076,899	90,166	9,894,274	(—)	9,894,274
営業利益又は 営業損失(△)	1,155,621	△247,844	29,438	937,216	(466,982)	470,234

当第3四半期連結累計期間(自平成22年1月1日至平成22年9月30日)

	ヨウ素及び 天然ガス事業 (千円)	金属化合物 事業 (千円)	その他事業 (千円)	計 (千円)	消去 又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	8,575,597	2,556,924	85,722	11,218,243	—	11,218,243
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	(—)	—
計	8,575,597	2,556,924	85,722	11,218,243	(—)	11,218,243
営業利益	2,038,180	106,820	30,237	2,175,238	(468,750)	1,706,487

(注) 1 事業区分は売上集計区分によっておりますが、天然ガスは、ヨウ素の主原料である地下かん水採取に伴って生産されるため同一のセグメントとしております。

2 各事業の主要な製品

- (1) ヨウ素及び天然ガス事業……ヨウ素、ヨウ素化合物並びに天然ガス
(2) 金属化合物事業……塩化ニッケル、水酸化コバルト等
(3) その他事業……その他化合物等

3 会計処理方法の変更

(1) 資産除去債務に関する会計基準の適用

「会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要」1.に記載のとおり、第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これにより営業利益はヨウ素及び天然ガス事業で1,085千円減少しております。

(2) 減価償却方法の変更

「会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要」2.に記載のとおり、従来、当社の有形固定資産の減価償却方法は定率法(建物を除く)によっておりましたが、第1四半期連結会計期間より定額法に変更いたしました。

これにより営業利益はセグメント別にヨウ素及び天然ガス事業で316,865千円、金属化合物事業で59,054千円、消去又は全社で9,399千円増加しております。

〔所在地別セグメント情報〕

前第3四半期連結累計期間（自 平成21年1月1日 至 平成21年9月30日）

	日本 (千円)	北アメリカ (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	8,701,942	1,192,332	9,894,274	—	9,894,274
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	(—)	—
計	8,701,942	1,192,332	9,894,274	(—)	9,894,274
営業利益	344,493	125,740	470,234	—	470,234

当第3四半期連結累計期間（自 平成22年1月1日 至 平成22年9月30日）

	日本 (千円)	北アメリカ (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	10,066,002	1,152,241	11,218,243	—	11,218,243
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	(—)	—
計	10,066,002	1,152,241	11,218,243	(—)	11,218,243
営業利益	1,563,042	143,445	1,706,487	—	1,706,487

(注) 1 国又は地域の区分の方法及び区分に属する主な国又は地域

(1) 国又は地域の区分の方法

地理的近接度によっております。

(2) 各区分に属する主な国又は地域

北アメリカ……………米国

2 会計処理方法の変更

(1) 資産除去債務に関する会計基準の適用

「会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要」1.に記載のとおり、第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

これにより営業利益は日本で1,085千円減少しております。

(2) 減価償却方法の変更

「会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要」2.に記載のとおり、従来、当社の有形固定資産の減価償却方法は定率法（建物を除く）によっておりましたが、第1四半期連結会計期間より定額法に変更いたしました。

これにより営業利益は日本で385,319千円増加しております。

〔海外売上高〕

前第3四半期連結累計期間（自 平成21年1月1日 至 平成21年9月30日）

	北アメリカ	ヨーロッパ	その他の地域	計
I 海外売上高（千円）	1,192,420	1,529,067	1,426,896	4,148,385
II 連結売上高（千円）				9,894,274
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	12.1	15.5	14.4	41.9

当第3四半期連結累計期間（自 平成22年1月1日 至 平成22年9月30日）

	北アメリカ	ヨーロッパ	アジア	計
I 海外売上高（千円）	1,111,681	1,486,868	1,292,400	3,890,950
II 連結売上高（千円）				11,218,243
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	9.9	13.3	11.5	34.7

(注) 1 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域

(1) 国又は地域の区分の方法

地理的近接度によっております。

(2) 各区分に属する主な国又は地域

①北アメリカ……米国

②ヨーロッパ……イギリス、フランス、ドイツ等

③アジア……インド、中国、台湾、韓国等

2 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

3 前第3四半期連結累計期間において「その他の地域」と表示しておりました地域は、「アジア」に表示を変更いたしました。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。